

紀伊國屋書店に平積にされている『日本人のための英語発音完全教本』を手にとって、「これ以上英語学習の本を買ってしまうのはやめよう」と思っていた決意が、「発音を全身から、また、喉の共鳴位置というレベルで細かくとらえている点で、今までのものとは違う」と感じて購入しました。

早速、付属の DVD で学習を開始し、手ごたえを感じましたが、同時に、DVD だけでは、もう一つつかみきれないという気持ちが昂じて、受講を決意しました。

バニー先生の発音の様子を目の前にして、言葉にできない体の動きも、直接感じ取ることができたとしますし、何よりも、先生方二人がかりで、おかしな発音を容赦しない指導に感謝しております。手本の音声を聞きながらと言っても、自分一人で間違った発音を何度も繰り返しても、悪い癖がつくだけだったと反省させられました。

特に、定冠詞 (the) や、複数形の語尾などに関しては、音声の認識面でも注意が不十分だから区別が無頓着なところがあったかと気が付かされたのか最大の収穫です。イギリス英語の「T」は、「ハードメタリックサウンド」と注意されましたが、いままでこの種類の音を「雑音」と感じて無視していたことに気が付いてからは、イギリス英語の聞き取り力も上がっていきました。

コース終了後も、テキストの復習を続けて、一年後に、フラッシュ英語の脳トレーニングで、進み具合をみていただければと思っております。

これからもよろしく願いいたします。